非常時における 私たちのこころと身体に は変化がおきています



新型コロナウイルス危機 をみんなの工夫でのりき

「こころ」と「身体」は自分で守る

私たちは自分で「こころ」と「身体」を守り 手当する力があります。

生活リズムを崩さないようにしよう!

こまめな手洗い・咳エチケットは基本だね!

つながりを大切に!

密に気をつけながら大切な 人とコミュニケーションをとろう







コミュニケーション



「いつもと違う」ことのストレス

- ★ お腹や頭が痛くなったり、眠れなくなったり、ご 飯が食べられなくなったりなど、身体の症状にあらわ れることがあります。
- ★ 気持ちが落ち着かなくなって泣いてしまったり、 安心できる人の側にいたくなったり、急にイライラした り、わがままを言いたくなったりします。
- ★ 新型コロナウイルスのことが気になって、自分 の好きなことをしたり、楽しむことが出来なくなったりし ます。







「いつもと違う」はこの3つに影響がでます。 でも、これは非常時の「当たり前の反応」です。

ストレス解消の方法

☆ 普段出来なかったことにチャレンジ! (料理・片付け・新しい髪型・昔のマンガやゲーム)

☆ 身体をしっかり動かそう!時々はテレビやネット から離れてね。

(散歩・縄跳び・クールなダンス・筋トレ・フラ)

☆ リラックス ♡

美味しいものを食べて、友達と電話でおしゃべりした り、笑ったり、お風呂にゆっくり入って、ぐっすり眠って 疲れをとりましょう。



つながろう

- ★ みんなはどんな工夫をして健康的にすごしてい るのかな?家族や友達とアイデアを出し合って、どん どん「自分ケア・リスト」を増やしていこう。
- ★「これからどうなっちゃうんだろう」と不安になった ときは、家族・学校の先生・スクールカウンセラーにお 話しましょう。
- ★ SNSは上手に使いましょう!うわさ話・チェーン メール・不確かな情報に気をつけましょう。

参考資料

- *日本赤十字社「感染拡大を防ぐために」 *日本臨床心理士会・日本公認心理師協会・セー ブザチルドレン「感染症対策下における子どもの安 心・安全を高めるために」
- * 北海道臨床心理士会教育領域委員会作成 2020/03/05
- *酒田市スクールカウンセラー作成 酒田市学校教 育課発行「いつもとちがう毎日のこころの健康のため
- *山形県公認心理師·臨床心理士協会最北支部· 山形県スクールカウンセリング研究会最上支部共同 作成 「緊急時のこころのケアのために」

作成

山形県スクールカウンセリング研究会 村山支部